

【目 次】

I. 平成24 - 26年度構成員名簿

II. 総括研究報告

アトピー性皮膚炎の難治性皮膚病変の病態解析と病態に基づいたピンポイントな新規治療の開発

横関博雄（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野）

III. 総合分担研究報告

1. アトピー性皮膚炎モデルを用いた好塩基球の機能解析研究

烏山 一（東京医科歯科大学大学院免疫アレルギー学分野）

2. アトピー性皮膚炎マウスモデルの自発的痒み関連動作への皮膚好塩基球の関与に関する研究

安東嗣修（富山大学大学院医学薬学研究部応用薬理学）

3. 共焦点ラマン分光装置を用いた非侵襲的な皮膚バリア機能の解析

椋島健治（京都大学医学研究科皮膚科学）

4. アトピー性皮膚炎患者における血清中および汗中ニッケル濃度とニッケル高濃度含有食品負荷後の変動に関する研究

戸倉新樹（浜松医科大学皮膚科学）

5. アトピー性皮膚炎でみられる痒み過敏選択的な治療戦略の確立にむけて

片山一朗（大阪大学大学院医学系研究科皮膚科教室）

室田浩之（大阪大学大学院医学系研究科皮膚科教室）

6. 慢性に経過する痒疹26例の検討—分類不能な痒疹の位置づけについて—

横関博雄（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野）

佐藤貴浩（防衛医科大学校皮膚科学講座）

7. ヒトiPS細胞を利用してフィラグリン遺伝子変異が角化細胞に与える影響をin vitroで詳細に検討するシステム構築

井川 健（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野）

8. 生体皮膚への機能性高分子導入法の開発に関する研究

金田安史（大阪大学大学院医学系研究科遺伝子治療学講座）

9. アトピー性皮膚炎の病型と難治性皮膚病変の関連に関する疫学調査

野老翔雲（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科皮膚科学分野）

IV. 研究成果の刊行に関する一覧表